

養父市の魅力ポイント

■面積 422.9km² ■人口 約2.1万人 ■指定地域 過疎・豪雪

- 棚田王国！別宮、宮垣、能座が「つなぐ棚田遺産」
- 温泉王国！とか山温泉、やぶ温泉、若杉高原温泉、関宮温泉
- 冷涼王国！高い標高、夏は避暑！冬はスキー！



- 畜産王国！但馬牛、八鹿豚、但馬鶏 そろい踏み☆彡
- 土産王国！棚田米・日本酒、地場産の朝倉山椒・ゆずを活用したおつまみやデザートが豊富 お土産に困らない☺
- 改革王国！いち早く国家戦略特区申請。企業農地取得特例、高齢者雇用特例、旅館業法要件緩和等

養父市（別宮地区）の課題

■ 政策分野 地域振興

- 令和4年3月に、「つなぐ棚田遺産」に認定された別宮の棚田は、兵庫県最高峰たる氷ノ山を正面に臨む棚田として写真家や棚田愛好家等に人気がある。また、棚田は一般に縦に長いものが多いが、本棚田は横に広く、平野のように開けた棚田という点に希少性と特徴がある。本棚田は観光の起爆剤として地元期待される反面、①別宮地区の人口減少・高齢化により、棚田の維持管理のための人的コストが高まっている点、②案内するための看板が少なく、動線が定まらない点に課題がある。

応援隊の活動報告

これまでの活動

- 令和4年5月：オンライン打合せ（市より別宮の棚田に関する維持管理について問題提起）
- 6月：現地視察（市長等との意見交換、住民との意見交換、別宮の棚田等の視察）
- 9月：オンライン打合せ（解決策の提示、市より新たに看板設置に関する問題提起）
- 12月：現地にて、①地区代表者に指定棚田地域の申請（※1）等について説明・意見交換
②市とともに国道河川事務所に、国道沿いへの棚田の看板設置について相談

※1：指定棚田地域に指定された場合、農林水産省事業の補助率の嵩上げ等の支援を受けることができる

※2：上記の他、月1ペースでオンラインで打合せを実施

現在の進捗と今後の方針

- 指定棚田地域への申請を含め、今後の棚田の在り方については、住民間での議論の経過、合意形成次第であるため、結論・方針が明らかになるまでには一定の時間を要する見込み。地方応援隊としては、議論の進捗を注視しつつ、随時、市からの求めに応じてアドバイス等を行っていく。
- 看板の設置については、設置箇所、設置条件など方針が明らかになってきたところ。以後、市と河川国道事務所とで具体の調整を行っていく。地方応援隊としては、今後は、随時、市の相談に乗るとともに、必要に応じて、河川国道事務所と市の間に立って調整していく。